



# 全国酸素部会新聞



発行 建交労 全国酸素部会機関紙部  
大阪府堺市西区石津西町12番

TEL 072-241-6660

メール ctgsansobukai@ybb.ne.jp

HP <http://sansobukai.web.fc2.com>

## 建交労2018年春闘中央討論集会



角田執行委員長

2017年12月2～3日にかけて建交労2018年春闘中央討論集会  
がホテル・サンバレー富士見で開催されました。

酸素職場の仲間からは、テーエス支部から3名の参加と大陽液  
送から1名の合計4名の参加でした。

主催者の角田委員長の挨拶後に「憲法学習会」身近な憲法と、  
改憲草案編の学習会が代々木総合法律事務所の水谷陽子弁護士から憲法クイズなども出され、組合員も参加をしながらの学習会になりました。

そもそも憲法って？ここからが組合員が参加しての憲法クイズで  
した。

Q憲法にしたがう義務のあるのは誰？

Qどうしてこのような規定があるの？

Q憲法では、どのような権利が保障されている？

などのクイズに手をあげながら組合員も参加していました。また、自民党が狙ってるものは何なのか？憲法9条に新たに自衛隊を明文化する？私達は憲法9条は何を定めているのかも含めての学習会が必要だと思います。

皆さんもこのような学習会に参加をして自由と権利を守るたたかいが必要だと感じました。

情勢学習後に廣瀬書記長から2018年春闘方針(第1次案)が提案されました。春闘スローガンは共同の力を広げて  
安倍改憲を阻止しよう。賃金闘争と結合した組織建設を推進しよう。仲間の要求をみんなで力を合わせて実現する労  
働組合運動です。その後テーマ別分科・分散会討論が行われました。

私は職場の賃金・労働条件を改善するたたかいの分科会に参加をしました。全員が発言しての分科会ではアンケート  
の取り組みなど、色々な取り組み方が出されました。阪急田園バスの職場では99%が連合組合員でアンケートを渡し  
ても返って来ないので、質問をしてこちらで書き込むなどの工夫をして昨年は700筆をあげた報告があり組織拡大にも  
繋がっているらしいです。

翌日の全体討論ではテーエス支部のたたかいの中で学習会の大切さなどが出されました。

全国酸素部会事務局長 鷹巣 準



廣瀬書記長



テーエス支部 村尾執行委員長



# 建交労近畿地協2018年春闘討論集会

12月17日(日)、国労大阪会館で近畿地協2018年春闘討論集会が行われました。まずはじめに、京都府本部の顧問弁護士で市民共同法律事務所の中村和男弁護士の講演がありました。

内容は、「安倍政権の『働き方改革』と憲法改正について」というテーマで、裁量労働制の拡大や、高度プロフェッショナル制度の導入の危険性について資料を交えてわかりやすく説明して頂きました。また、憲法9条がいかに大切であるのかをもっと多くの人が理解する必要があると語られました。

続いて、建交労中央執行委員長の角田季代子氏による春闘方針案の提案がありました。その中で、要求アンケートの重要性について、業種、業態の実態を把握し、数値化することで要求実現の指標になり、また、同業種だけでなく異業種とつながることで各業種の実態、政策を理解することが大切であると述べられました。

次に、各府県本部と業種別部会から春闘に向けての構想と重点要求の報告がありました。

その後、討論の時間は各業種からさまざまな意見が交わされ、特に高齢労働者が多い京都支部では、最低賃金の引き上げが最重要課題であり、またトラック部会では春闘と結合した組織拡大運動をどのように構築していくのかなどの活発な議論が繰り広げられました。

最後は、大阪府本部松澤書記次長の閉会のあいさつの後、近畿各地から集まったたくさんの仲間たちと共に団結ガンバローで締めくくられ幕を閉じました。

寿運送分会 岸本吉央



中村弁護士



角田執行委員長



大阪府本部荻田書記長



大阪府本部松澤書記次長

## 九州液送分会

## 報告

師走に入り、ますますご多忙のことと存じます。

この度、酸素部会に入会し8カ月が経ちました。

早々に鷹巣事務局長・夏田さん・吉永さんと九州液送分会OB 2名と勉強会を行いました。

10月には酸素部会総会に参加し、多くの組合員と問題点や今後の方針などの意見交換をして、とても有意義な2日間となりました。これからOBの意見を参考にしながら江藤運輸分会と密に連絡をとり積極的に行動し、九州地区を盛り上げていきたいと考えています。

また、みなさまにもアドバイスを伺うことがあるかもしれませんが、その時は、ご指導・ご鞭撻の程宜しくお願い致します。

九州液送分会



九州液送分会OBのお二人